

## 全国特別支援教育推進連盟

令和2年度 全国特別支援学校長会・書面による総会に際しまして

全国特別支援教育推進連盟理事長 宮崎英憲

令和2年度全国特別支援学校長の今年度の活動の出発にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。本年度の全国特別支援学校長会研究大会ならびに総会が新型コロナウイルス感染症の拡大予防の観点から中止のやむなきにいたり、誠に残念に存じますとともに、感染症の一日も早い収束と学校の教育活動の再開を切に願っております。

平成29年4月に告示された特別支援学校小学部学習指導要領は、本年度から全面実施という段階に入りました。今後、中学部そして高等部と年度毎に順次全面実施の運びとなります。

御承知の通り、新学習指導要領は、障害者の権利に関する条約の理念を踏まえた改訂がされていますが、全特長はこの理念を踏まえて昨令和元年度の研究大会では「共生社会の実現に向けた特別支援学校の経営の在り方～新学習指導要領が目指すこれからの学校～」として開催され充実した大会を実施されました。また、全国で主題に即した学校運営に努めてこられました。本年・令和2年度の活動につきましては「共生社会の実現に向けた特別支援学校の経営の在り方～特別支援学校の学びを生涯の学びにつなげる～」をテーマとされ、全特長会の活動展開を図っておられますことに敬意を表すると共に全国各地での教育活動の深まりをご期待申し上げます。

今年度の活動テーマのサブタイトル「～特別支援学校の学びを生涯の学びにつなげる～」に関しまして、文部科学省の有識者会議が昨年3月『障害者の生涯学習の推進方策について－誰もが、障害の有無にかかわらず共に学び、生きる共生社会を目指して－(報告)』を出しました。障害者の生涯学習に係る施策が動き始めました。また、この「障害者の生涯学習」に関しては、特別支援学校小中学部学習指導要領では、「生涯学習への意欲を高めるとともに、社会教育その他様々な学習機会に関する情報の提供に努めること。また、生涯を通じてスポーツや芸術文化活動に親しみ、豊かな生活を営むことができるよう、地域のスポーツ団体、文化芸術団体及び障害者福祉団体等と連携し、多様なスポーツや文化芸術活動を体験することができるよう配慮すること。」と記述されています。更に、特別支援学校小中学部学習指導要領解説では、「在学中から地域における活動に参加し、楽しむ態度を養うとともに、そのために必要な行政や民間による支援について学ぶなど、卒業後においても様々な活動に積極的に参加できるよう、生涯学習への意欲を高めることが重要である。」との書き込みがされておりました。障害者の生涯にわたる学びの基礎は学校教育段階にあることが明記されたものと改めて受け止めております。こうした観点からの各学校での教育活動の一層の進展を期待するものです。

私ども全国特別支援教育推進連盟は、全特長のご協力をいただき、昨年9月に通級による指導の在り方についてのセミナー開催。12月には、全国特別支援教育振興協議会の開催。更には「新フィリア」の共同行できましたこと感謝申し上げます。今年度の活動に関しては、新型コロナウイルス感染症の予防の観点から、参加者が参集する形式を避ける形での活動がどのように行えるかについて検討していきたいと考えております。

いずれにしましても、インクルーシブ教育システム構築の充実に向けて、全国特別支援教育推進連盟も全特長の校長先生方と手を携えて進んでまいりたいと存じます。今後とも全国特別支援教育推進連盟へのご支援・ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。今年度の活動への期待のご挨拶といたします。

# 令和元年度 事業報告

## 1 文部科学省からの委託事業

### (1) 啓発セミナーの実施「通級による指導について学ぼう」

令和元年9月8日(日) 10時～16時30分 東洋大学白山キャンパス 参加者 91名

### (2) 啓発会議(第42回全国特別支援教育振興協議会)の実施

主催 全国特別支援教育推進連盟、文部科学省、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

主題 「学校教育におけるインクルーシブ教育システムの充実に向けて」

1部 共生社会の実現に向けたPTAや地域の役割について

2部 学校教育における合理的配慮について 実践事例報告、シンポジウム

日時 令和元年12月6日(金) 9時45分～16時

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 国際会議室

参加者 250名

### (3) 理解啓発推進のための冊子の作成・配布

(全国都道府県・政令指定都市教育委員会、学校関係等 30,000部)

本連盟のホームページに掲載

## 2 令和2年度向け予算要望書提出

各加盟団体からの要望事項をまとめ、文部科学省、厚生労働省へ提出

各団体からの提出期限 令和元年6月19日(水)

文部科学省、厚生労働省への提出 令和元年6月25日(火)

(文部科学省へは、各加盟団体の代表者が同行し意見表明)

## 3 平成30年度『年報』(No.36)の発行

発行部数 500部 (加盟団体及び教育関係機関等へ配布)

## 4 令和元年度『要覧』の発行

発行部数 2,500部 (加盟団体及び教育関係機関等へ配布)

## 5 特別支援教育の充実のための図書の編集・発行

介護等体験ガイドブック『新フィリア』の編集・発行 全国特別支援学校長会との共著(ジアース教育新社)

加盟団体等より原稿の協力

## 6 ホームページからの情報発信

トピックス欄等で近々の各種情報を掲載

## 7 関連団体との協力

内閣府主催の「障害者週間」の行事に参加、世界自閉症啓発デー等への参加、各団体の大会・総会等への参加

## 8 令和元年度 常任理事会

○ 第1回 常任理事会 令和元年5月10日(金) 15時から 全国心身障害児福祉財団ビル7階中会議室

○ 第2回 常任理事会 令和元年6月25日(火) 15時から 全国心身障害児福祉財団ビル7階中会議室

○ 第3回 常任理事会 令和元年9月18日(水) 15時から 全国心身障害児福祉財団ビル7階中会議室

○ 第4回 常任理事会 令和2年1月31日(金) 15時から 全国心身障害児福祉財団ビル7階中会議室

## 9 令和元年度 理事会

◎ 第1回 理事会 令和元年5月15日(水) 14時から 全国心身障害児福祉財団ビル7階大会議室  
議長：盲ろうの子とその家族の会 ふうわ

◎ 第2回 理事会 令和元年7月3日(水) 14時から 全国心身障害児福祉財団ビル7階大会議室  
議長：社会福祉法人日本肢体不自由児協会

◎ 第3回 理事会 令和元年10月4日(金) 14時から 全国心身障害児福祉財団ビル7階大会議室  
議長：NPO法人全国LD親の会

◎ 第4回 理事会 令和2年2月7日(金) 14時から 全国心身障害児福祉財団ビル7階大会議室  
議長：一般社団法人日本自閉症協会

1 関係機関・団体との連携協力

従来から関係機関・団体と連携しながら特別支援教育の充実発展努めてきたが、今般の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、従来考えられなかった課題等解決のために関係機関・団体との一層の連携・協力を推進する。

- ① 文部科学省、厚生労働省、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所、都道府県教育委員会等との連携・協力
- ② 全国特別支援学校長会、全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会との連携等
- ③ 本連盟加盟団体等との一層の連携強化

2 書籍の発行等

刊行本の充実

- ① 「就学指導・支援」に関する書籍の編集・発行
- ② その他

3 令和3年度向け予算要望書提出

各加盟団体からの要望事項をまとめ、文部科学省、厚生労働省へ提出  
各団体からの提出期限 令和2年6月中旬  
文部科学省、厚生労働省への提出 令和2年6月下旬

4 令和元年度『年報』(No37)の発行

発行部数500部(加盟団体及び関係機関等へ配布)

5 令和2年度『要覧』の発行

発行部数2,000部(加盟団体及び関係機関等へ配布)

6 ホームページからの情報発信

トピックス欄等で近々の各種情報を掲載予定

7 令和2年度理事会

※ 新型コロナウイルス感染防止の観点からICT環境の整備、オンライン会議等の推進を図る

◎ 第1回理事会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、メールにて確認)

◎ 第2回理事会 令和2年7月10日(金)14時から 全国心身障害児福祉財団ビル7階大会議室  
議長:全国手をつなぐ育成会

◎ 第3回理事会 令和2年9月29日(火)14時から 全国心身障害児福祉財団ビル7階大会議室  
議長:全国病弱・障害児の教育推進連合会

◎ 第4回理事会 令和3年2月5日(金)14時から 全国心身障害児福祉財団ビル7階大会議室  
議長:全国特別支援学校長会

○ 常任理事会は、理事会の1~2週間前に開催 ① メールにて、② 6/23(火)、③ 9/18(金)、④ 1/29(金)  
(15時から全国心身障害児福祉財団ビル7階中会議室の予定 また必要に応じて随時開催)

